支える力

大磯町立国府小学校　六年　金屋　愛実

私は小学六年生です。

父、母、姉、兄と私の五人家族です。姉は高校生で兄は中学生です。兄は特別支援学校に通ってます。なぜならば、兄は自閉症だからです。みなさんは障害がある人と接するのは、難しいと思いませんか？私の兄も、大好きな写真が上手く並べられないと怒ったり、TVの音をすごく大きくしたり困る事も沢山ありますが。でも私は兄の事をよく知っているので、対応方法が分かります。知るという事は、大事な事です。夜さびしい時一緒にねてくれたり、一緒に笑い合えたりする兄が大好きです。私は水泳が得意で、本を読むことが苦手です。兄はダンスが得意で、急な変化が苦手です。みんな得意な事があるし、苦手な事もあります。

相手をよく知って、理解しようと歩みよれ

ば、障害があってもなくても、仲良くなれる

と私は思います。支えるという事は、勇気や

元気をもらったり、あげたりすることです。

お互いの事を助け合い、笑って過ごせる優し

い社会になる事を私は願っています。

20 × 20